

1. 概要

別紙08年度活動計画表による。

2. 詳細

2.1. 普及活動

(1). 各種初心者教室の開催

・中学校野外行事の支援

過去実施の福田南中、多津美中、新田中からの情報待ち。

今後吉備高原青少年自然の家、あるいは各市教委宛に案内状を送付し積極的に働きかけるのが好ましいが、このアクションは今年度もう少し様子を見たい。

・スポレクINOKAYAMA

11月～12月の日曜日岡山ドームで開催される予定。昨年度に準じ実施する。

・ライフパーク講座

昨年3回シリーズにした講座は大変好評であったので、これに準じた実施でライフパークと調整したい。

・きのこグループ新人研修行事

4月4日に実施済み。来年度も実施したい希望がある。

いずれの場合も事後のケア充実が求められる。スポレクINOKAYAMAでは成績をほぼ全員に郵送した。情報提供希望者も2名の希望者があった。県協会webサイトでの状況報告等もしているが、他のアイデア提供を願う。

(2). パーマネントコースの再整備

・今年初めにまとめた「岡山県内パーマネントコースの状況と今後の進め方」(添付)に基づき進める。

・今後の進め方、当面の処置に示す内容の優先手順は以下とする。

- ①実態把握できていないコースを早急に把握する。
- ②関係部門と調整しマップ整備の方向～記述PC
- ③関係部門と調整し整備か廃止～記述PC

(3). 青少年施設等のOMAP作成整備

・今年度は、国立吉備青少年自然の家周辺を完成させ、2.1.(1)中学校野外行事に積極的に展開するとともに県民大会を開催する。SSF、マルセン財団助成を活用。

(4). インストラクタ養成講習会の開催

・懸案となっているが、中学校野外行事の支援、国立吉備青少年自然の家周辺マップ作成の状況を勘案しながら夏場実施できるか否か検討したい。

2.2. 競技活動

(1). 大会の開催(一般、パークO、トレイルO)

・笠岡市大会(4月27日)、操山大会(1月)、福田公園大会(2月)は今年度も開催する。
加えて、各種助成金を得ての県民大会を吉備高原で開催する(3月)。

(2). 全日本リレー大会への選手派遣

・今年度から超ベテランクラスにもエントリーする。目標はME、MV×2、XVの4チームエントリー。

2.3. その他全般

(1). ホームページとMLの運用

・従来どおり運用しながら充実を図る。特にMLメンバー拡大への協力をお願いしたい。

(2). 理事会の活性化

・多くの出席者で活発な議論が可能なよう、都度改善しながら進める。

(3). その他

・助成団体への助成申請

昨年同様、岡山県オリエンテーリング協会への助成申請を行う

・競技者登録

例年通り対応するが、昨年同様全日本リレー派遣選手については、原則登録者からの選考としたい。

・ディレクタ、インストラクタ更新登録

県協会財源確保のためにも引き続き継続更新願う。今年度から県所管になる予定であったが都合で延期。

3. その他明確にしておきたい事項

(1). イベント等の広報活動のあり方

・前年同様メディア活用(記者クラブ活用含む)、行政活用(ライフパーク等)、一般へのチラシ広報等の実施

(2). 大会主催(主管)取り扱いと経費負担等の考え方

・「岡山県オリエンテーリング協会関係の大会・イベントの取り扱い」(添付)に基づき実施。
原則としてタイプA1で運用する。

(3). 08年度県レク助成申請他

・昨年度に準じ、消耗品、備品関係の調達に主体を置く。
・他団体の助成が得られたのでEMITシステム関係を導入する。単年度では助成金不足でかなりの出超になるが引き続き助成、収入につながる活動に取り組むことで対応。
(ユニット30set、E-Card50で約80万円)

(4). PCマップのネット販売について

・PCの管理元およびマップ著作権の取り扱いはどうあるべきか等の課題があり当面見合わせる。

(5). JOA書籍類販売等について

・各種書籍、広報ツール等、まとめれば格安で調達可能。なにをどの程度ストックするかであるが当面は様子見しながら状況に応じ都度対応。講座で要望のあるコンパス等も。

(6). 業務遂行の主担当選任について、前年度と同様で継続する。

・普及活動

初心者教室・インストラクタ養成関係…佐藤

PC再整備関係 …濱上、伊東

青少年施設等のOMAP作成整備…佐藤

・競技活動

大会の開催全般(主催、主管)…佐藤

大会の開催(主担当クラブ)…梶房、堀

以上